
予告編 (タイトル未定)

S

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

予告編（タイトル未定）

【Nコード】

N4817V

【作者名】

S

【あらすじ】

今回の予告編はもし『三人の天の御遣い』が打ち切りになった時に書く予定の物です。早いとは思ったのですが一応投稿しました。

先程まで感想はユーザー様からのみでしたが制限を解除しました。

(前書き)

こんにちわ

実はタイトルにある通りこの本編のタイトルは未定です。ですので、コメントで何か案をくださると嬉しいです。タイトルの参考になるように資料を後書きに掲載しておきます。よろしく願います。

『北郷一刀』

彼は外史に行くべき者。

その彼は彼の世界で骸の上に居た。

「俺はもう、こんな牢獄の中に居たくない……」

彼は苦しんでいた。

自分が殺した者達に分まで……

「いつになったらこの苦しみから解放されるんだ……」

そこに外史に誘う者が現れる。

「どぶふうう。」

なら、私とその牢獄から出してあげましょうか？」

「……………」

「あら？反応無し？」

「何でも良いだろ。」

お前がこの牢獄から俺は解放出来るならやってみろ」

「……………分かったわん 行くわよ」

そして、光に包まれ彼は外史に飛んだ。

外史に誘う者はこう呟いた。

「まさか……そんなことは無いわよねん」

今までに無かった『北郷一刀』はいかなる外史を創るのか。
そして、外史に誘う者が予想したことは一体何なのか？
新たな外史が今始まる！

(後書き)

小説の資料

一刀はクール。

一刀は既に人を殺している。

一刀が龍を従える(予定)

少ないですが以上です。

何か質問があればコメントにてお願いします。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4817v/>

予告編（タイトル未定）

2011年10月9日05時11分発行